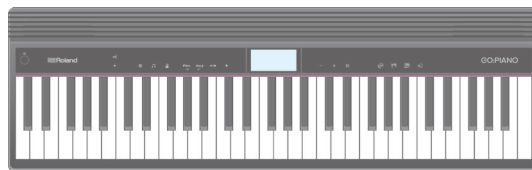


主な特長

- 象牙調の本格的なボックス型鍵盤を採用。繊細なピアノシモからダイナミックなフォルテシモまで多彩なピアノ演奏が楽しめます。エレクトリック・ピアノ、オルガン、ボイスなどについても、ハイ・クオリティーな音色がそろっています。
- Bluetooth搭載でスマートフォンやタブレットと連携。スマートフォンやタブレットで再生した音楽やミュージック・ビデオの音声を本機から鳴らして、一緒に演奏することができます。また、Piano Partner 2 などの Bluetooth MIDI 対応の音楽アプリを使って、鍵盤で弾くことができます。
- 小型・軽量で電池駆動、高音質スピーカー搭載のポータブル&オールイン・ワン・スタイル。凹凸の無いスタイリッシュなシェイプに仕上がっています。

取扱説明書



目次

操作ガイド	2	ボタンを押したときに操作音を鳴らす (TOUCH SOUND)	7
音色を選ぶ.....	2	ヘッドホン接続時にスピーカーを消音する (SP PHONES SW)	7
全体の音量を調節する.....	2	一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする (AUTO OFF)	7
いろいろな設定をする (セッティング).....	2	ディスプレイの明るさを調節する (LCD CONTRAST)	7
内蔵曲を再生する.....	2	工場出荷時の設定に戻す (FACTORY RST)	6
鍵盤の音域をオクターブ単位で変える.....	2	Bluetooth® (ブルートゥース) 機能を使う	8
メトロノームを鳴らす.....	2	こんなことができます.....	8
演奏を録音する.....	3	Bluetooth オーディオ機能を使う.....	8
ディスプレイ.....	3	モバイル機器を登録する (ペアリング)	8
値を変える／前の画面に戻る／音色リセット.....	3	ペアリング済みのモバイル機器を接続する.....	8
機器を接続する.....	4	MIDI データのやりとりをする.....	9
電池をセットする.....	4	Bluetooth 機能を無効にする.....	9
譜面立てをセットする.....	4	故障かな?と思ったら	10
電源を入れる／切る.....	4	安全上のご注意	11
便利な機能	5	使用上のご注意	11
ソングを読み込む (SONG LOAD)	5	スタンドに設置する.....	12
ソングを削除する (SONG DEL).....	5	主な仕様.....	12
ソングとセッティングをバックアップ／復元する.....	5		
バックアップ (BACKUP)	5		
復元 (RESTORE)	5		
いろいろな機能を設定する (セッティング)	6		
セッティングの基本操作.....	6		
音の響きを調節する (REVERB LEVEL)	6		
移調して演奏する (TRANPOSE).....	6		
他の楽器と音の高さを合わせる (MASTER TUNE)	6		
内蔵曲のピアノ音の鳴らしかたを選ぶ (SONG PIANO)	7		
拍子を変える (BEATS)	7		
鍵盤を弾いたときの手応え (タッチ感) を設定する (KEY TOUCH)	7		

操作ガイド

音色を選ぶ

本機では、さまざまな音色で演奏を楽しむことができます。
音色は4つのグループに分けられ、それぞれ音色ボタンに割り当てられています。

1. [] ボタンなどの音色ボタンを押してから、[-] [+] ボタンを押す。

ドラム音色以外のとき: 「  」点灯

ドラム音色のとき: 「  」点灯

参照

音色について、詳しくは巻末の「Tone List」をご覧ください。

音色のグループ

ボタン	説明
[] ボタン	ピアノ音色
[] ボタン	エレクトリック・ピアノ音色
[] ボタン	オルガン音色
[] ボタン	ボイス、ドラム、その他の音色

全体の音量を調節する

本体スピーカー使用時はスピーカーの音量、
ヘッドホン接続時はヘッドホンの音量を調節
することができます。

音量を調節する	0 ~ 20
---------	--------

いろいろな設定をする (セッティング)

本機の詳細設定をします。

1. [] ボタンを押す (「  」点灯)。
2. カーソル [] [] ボタンを押して、項目を選ぶ。
3. [-] [+] ボタンで、設定値を変える。
選んだ項目によっては、[ / ] ボタンなどを押して操作を進めます。
4. [] ボタンを押して、設定を終了する (「  」消灯)。

6 ページ

鍵盤の音域をオクターブ単位で変える

鍵盤の音域をオクターブ単位で変えます。

鍵盤の音域を変える	-3 ~ 0 ~ 3 [ <i>8va</i>] [ <i>8va</i>] ボタンを押す (「  」[] 点灯)。
-----------	--

メモ

セッティング (P.6) では、パラメーターを選ぶカーソル
[] [] ボタンとしても機能します。

内蔵曲を再生する

1. [] ボタンを押す。
2. [-] [+] ボタンで、曲を選ぶ。
3. [ / ] ボタンを押して、再生する (「  」点灯)。
4. [ / ] ボタンを押して、停止する (「  」消灯)。
5. [] ボタンを押して、プレイ画面に戻る。

再生/停止する	[ / ] ボタンを押す。
---------	---

メモ

- 曲の選択時に [-] [+] ボタンを長押しすると、曲を素早く切り替えることができます。
- 内蔵曲のテンポを変えたいときは、メトロノームのテンポを変えます。

参照

- 内蔵曲について、詳しくは巻末の「Song List」をご覧ください。
- 内蔵曲のピアノ音の鳴らしかたを選ぶことができます (P.7)。

メトロノームを鳴らす

メトロノームを鳴らします。

メトロノームを鳴らす	[] ボタンを押す (「  」点灯)。
テンポを変える	5 ~ 300 [] ボタンを押して、「TEMPO」が表示されている間に [-] [+] ボタンを押す。

演奏を録音する

演奏を録音／再生します。

※重ねて録音することはできません。

1. 録音する音色を選ぶ。

2. [●] ボタンを押す ([●] 点滅)。

3. 鍵盤を弾いて、録音を始める ([●] 点灯)。

4. [▶/■] ボタンを押して、停止する ([●] 消灯)。

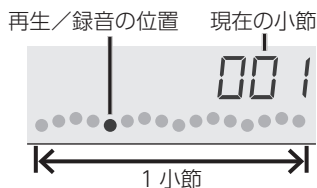
確認画面が表示されます。

5. 保存するときは [▶/■] ボタンを押します。

中止するときは、[⏏] ボタンを押します。

メモ

- 録音したソングを、パソコンにバックアップすることができます (P.5)。
- 再生／録音時は、現在の小節、1小節の再生／録音の進行状況が表示されます。



再生／停止する	[▶/■] ボタンを押す。
録音待機にする	停止中に [●] ボタンを押す。
録音する	録音待機中に [▶/■] ボタンを押す。
別のソングを読み込む	保存されているソングを読み込む (ロード) (P.5)。

メトロノームに合わせて録音する場合

あらかじめメトロノームを鳴らし、拍子とテンポを設定しておきます (P.2)。

手順 2 ([●] 点滅中) で [▶/■] ボタンを押すと、2 小節のカウント音が鳴って録音がスタートします。



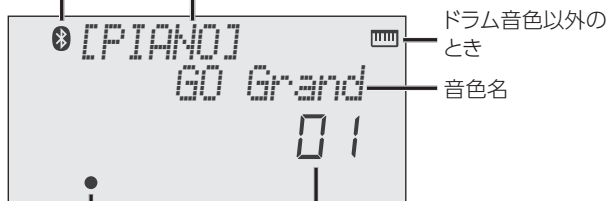
ディスプレイ

音色グループ名、音色名、現在有効な機能などが表示されます。

起動時の画面 (プレイ画面)

Bluetooth の
接続状態

音色グループ名



再生／録音の位置

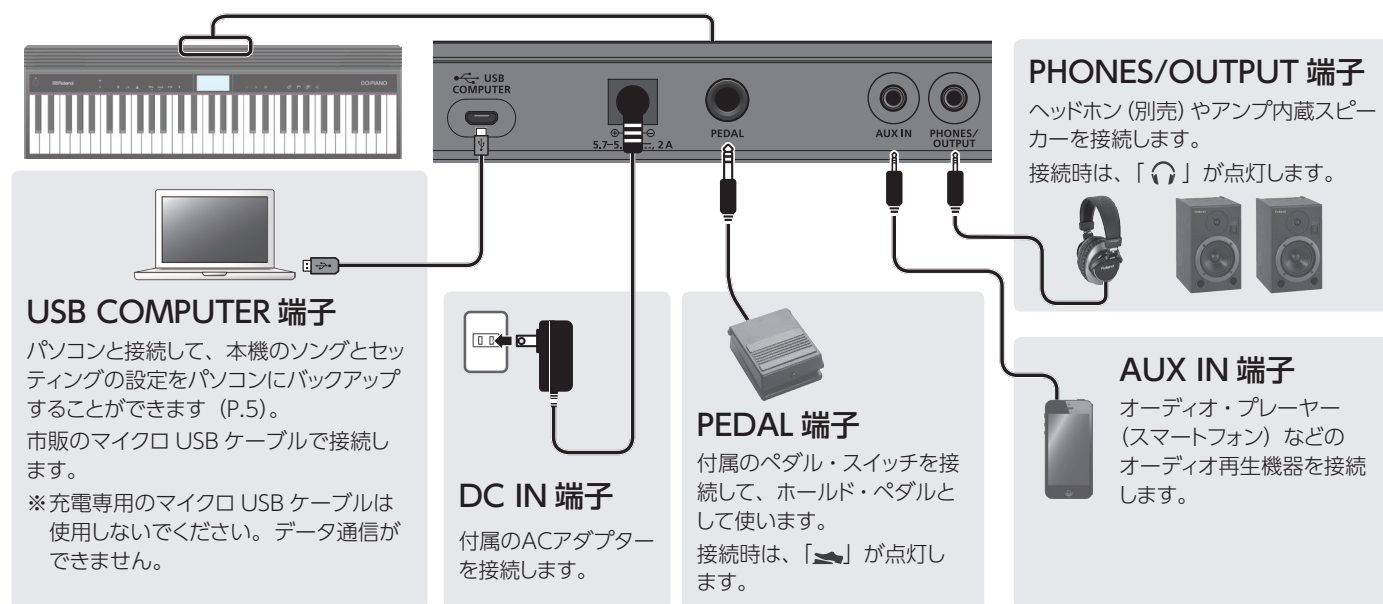
音色番号

現在の小節 (再生／録音中のみ)

値を変える／前の画面に戻る／音色リセット

値を変える	[−] [+] ボタンを押す。
前の画面に戻る	設定画面で、[⏏] ボタンを押す。
音色の設定をリセットする	プレイ画面で、[⏏] ボタンを押す。 メモ ピアノ音色 (01 番) が選ばれ、音色の設定がリセットされます。音色が意図しない設定になってしまったときに便利です。

機器を接続する



※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

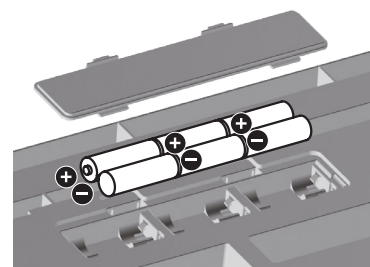
電池をセットする

市販の単 3 形ニッケル水素電池 (6 本) またはアルカリ乾電池を使って、AC アダプターを接続しなくても演奏することができます。

1. 電池カバーをはずします。
2. 電池の向きに注意して、電池を入れます。
3. 電池カバーを閉めます。

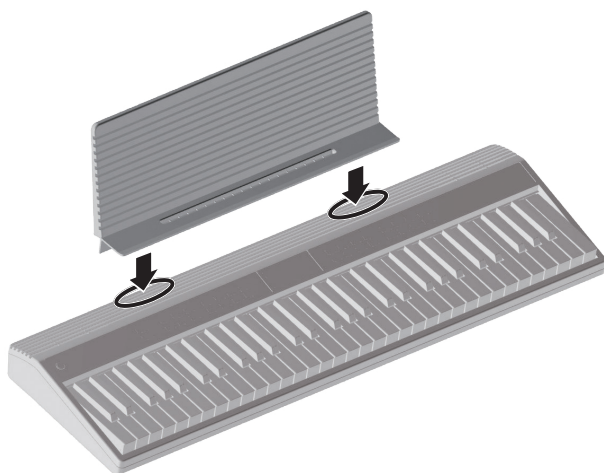
※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。『安全上のご注意』『使用上のご注意』『安全上のご注意』チラシと取扱説明書 (P.11)) に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

※ 電池が消耗してくると、ディスプレイに「Battery Low!」と表示されます。その場合は、新しい電池と交換してください。

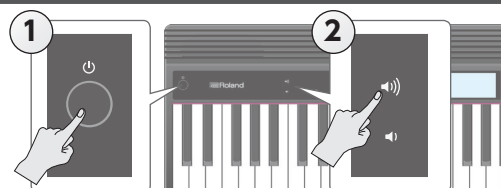


譜面立てをセットする

図のように、付属の譜面立てを本体にセットします。



電源を入れる／切る



1. [⏻] (電源) ボタン押して、電源を入れます。
2. [◀] [▶] ボタンで、音量を調節します。
3. 電源を切るときは、[⏻] (電源) ボタンを 1 秒以上押します。

Auto Off 機能について

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間経過すると自動的に電源が切れます (Auto Off 機能)。

自動的に電源が切れないようにするには、Auto Off 機能を解除してください (P.7)。

ご注意!

電源を再びオンにするときは、電源を入れ直してください。

ソングを読み込む (SONG LOAD)

本機に保存されているソングを読み込みます。

1. セッティング (P.6) で、SONG LOAD を表示させます。

2. [▶/■] ボタンを押します。
3. [-] [+] ボタンを押して、ロードするソングを選びます。

4. [▶/■] ボタンを押します。
- ソングがロードされます。

ソングを削除する (SONG DEL)

本機に保存されているソングを削除します。

1. セッティング (P.6) で、SONG DEL を表示させます。

2. [▶/■] ボタンを押します。
3. [-] [+] ボタンを押して、削除するソングを選びます。

4. [▶/■] ボタンを押します。
- 確認画面が表示されます。

中止するときは、[◀] ボタンを押します。

5. [▶/■] ボタンを押します。
- ソングが削除されます。

ソングとセッティングをバックアップ／復元する

本機に保存されたソング (SMF 形式) やセッティングの設定を、お使いのパソコンにバックアップすることができます。また、パソコンにバックアップしたソングやセッティングを復元することができます。

※ バックアップやリストアを実行する前に、本機とパソコンをマイクロ USB ケーブルで接続してください。

バックアップ (BACKUP)

1. セッティング (P.6) で、BACKUP を表示させます。
2. [▶/■] ボタンを押します。

パソコンの画面に BACKUP ドライブが表示されます。

3. BACKUP ドライブの GO-61 フォルダをパソコンにコピーします。

※ 「GO-61」フォルダごとパソコンにコピーしてください。また、リストアを実行するときも、「GO-61」フォルダごとコピーしてください。

「GO-61」フォルダの下にある、フォルダや一部のファイルのみをコピーしても正しくバックアップやリストアを実行することができません。

4. パソコンの操作で、本機との接続を解除 (アンマウント) します。

本機の画面は通常画面に戻ります。

メモ

データのバックアップやリストアをするとき、パソコン側で本機の接続を解除 (アンマウント) しても、バックアップやリストアが進まないことがあります。

その場合は、パソコン側で接続を解除したあと、本機の [◀] ボタンを押してください。

Mac をお使いの場合は、接続を解除したあと、必ず最後に本機の [◀] ボタンを押してください。

復元 (RESTORE)

1. セッティング (P.6) で、RESTORE を表示させます。
2. [▶/■] ボタンを押します。

パソコンの画面に RESTORE ドライブが表示されます。

3. RESTORE ドライブに、バックアップした GO-61 フォルダをコピーします。

4. パソコンの操作で、本機との接続を解除 (アンマウント) します。

接続が解除されるとリストアが始まります。

終了すると、「Completed. TurnOffPower」と表示されます。

5. 本機の電源を入れ直します (P.4)。

工場出荷時の設定に戻す (FACTORY RST)

本機に記憶されている設定値を、工場出荷時の状態に戻します。
これをファクトリー・リセットと呼びます。

ご注意！

この操作をすると、本機に保存されているソングや設定が
すべて失われます。必要なソングは、パソコンにバックアッ
プしてください (P.5)。

1. セッティング (P.6) で、FACTORY RST を表示
させます。



2. [▶/■] ボタンを押します。
確認画面が表示されます。



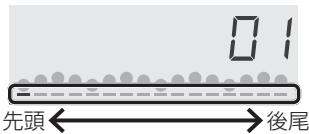
- 中止するときは、[冫] ボタンを押します。
3. [▶/■] ボタンを押します。
ファクトリー・リセットが実行されます。

いろいろな機能を設定する (セッティング)

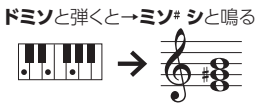
セッティングの基本操作

1. [☆] ボタンを押します (「 ☆ 」点灯)。
2. カーソル [◀] [▶] ボタンを押して、項目を選びます。
3. [-] [+] ボタンで、設定値を変えます。
4. [☆] ボタンを押して、設定を終了します (「 ☆ 」消灯)。

- メモ**
- セッティングの設定はバックアップすることができます (P.5)。
 - 画面下部に、選んでいる項目の順番が表示されます。



表示	設定値／説明
REVERB LEVEL	音の響きを調節する (REVERB LEVEL) 音にコンサート・ホールで演奏しているような響きをつけます。 0 ~ 10
TRANSPOSE	移調して演奏する (TRANSPOSE) 鍵盤を半音単位で移調することができます (トランスポーズ)。 たとえば、ホ長調 (E) の曲をハ長調 (C) の鍵盤の位置で弾く場合は、鍵盤のトランスポーズを「4」に設定します。 -5 ~ 0 ~ +6
MASTER TUNE	他の楽器と音の高さを合わせる (MASTER TUNE) 他の楽器とアンサンブルするときなど、本機の基準ピッチを他の楽器に合わせることができます。 基準ピッチとは、一般的に、中央 A (A4) の鍵盤を弾いたときの音の高さのことをいいます。他の楽器とアンサンブル演奏をするときには、きれいなアンサンブルにするためにお互いの基準ピッチを合わせます。他の楽器と基準ピッチを合わせることを「チューニング」といいます。 415.3Hz ~ 440.0Hz ~ 466.2Hz



表示	設定値／説明
SONG PIANO	内蔵曲のピアノ音の鳴らしかたを選ぶ (SONG PIANO) 内蔵曲のピアノ音の鳴らしかたを選びます。 ※ピアノ音だけの内蔵曲は、「Off」に設定すると無音になります。 On (鳴らす)、Left (左手の音のみ鳴らす)、Right (右手の音のみ鳴らす)、Off (鳴らさない)
BEATS	拍子を変える (BEATS) メトロノームの拍子を変えます。 0/4、2/4、3/4、4/4、5/4、6/4
KEY TOUCH	鍵盤を弾いたときの手応え (タッチ感) を設定する (KEY TOUCH) 鍵盤を弾いたときの手応え (タッチ感) を変えます。「Fix」に設定すると、鍵盤を弾く強さに関係なく、一定の音量で音が鳴ります。 Fix、Light、Medium、Heavy
TOUCH SOUND	ボタンを押したときに操作音を鳴らす (TOUCH SOUND) 本機のボタンを押したときに、操作音を鳴らす (On) か／鳴らさない (Off) かを設定します。
SP PHONES SW	ヘッドホン接続時にスピーカーを消音する (SP PHONES SW) ヘッドホンを接続したとき、自動的に本機のスピーカーを消音する (On) か／しない (Off) かを設定します。
SONG LOAD	「ソングを読み込む (SONG LOAD)」(P.5) をご覧ください。
SONG DEL	「ソングを削除する (SONG DEL)」(P.5) をご覧ください。
BLUETOOTH	
BT PAIRING	「Bluetooth® (ブルートゥース) 機能を使う」(P.8) をご覧ください。
BLUETOOTH ID	
BACKUP	
RESTORE	「ソングとセッティングをバックアップ／復元する」(P.5) をご覧ください。
AUTO OFF	一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする (AUTO OFF) 本機は演奏や操作をやめてから 30 分経過すると、自動的に電源が切れます (工場出荷時の設定)。 自動で電源を切る必要がない場合は、Auto Off を「Off」に設定します。 Off、30、240 (分)
LCD CONTRAST	ディスプレイの明るさを調節する (LCD CONTRAST) 本機のディスプレイの明るさを調節することができます。 1 ~ 10
FACTORY RST	「工場出荷時の設定に戻す (FACTORY RST)」(P.6) をご覧ください。
VERSION	本機のプログラムのバージョンを表示します。

本機に記憶されない設定

.....

以下の設定は、電源を切ると初期値に戻ります。

- オクターブの設定 (P.2)
- TRANSPOSE
- SONG PIANO
- BEATS
- 各グループで選ばれている音色

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Nederlands

こんなことができます

Bluetooth 機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器（以下、「モバイル機器」と呼びます）と本機が無線につながり、以下のことができます。

Bluetooth オーディオ機能

モバイル機器で再生した音楽やミュージック・ビデオを、本機のスピーカーで聞く。

MIDI データの送受信

本機とモバイル機器間で MIDI データをやりとりする。
Piano Partner 2 などの Bluetooth MIDI 対応の音楽アプリを使って、鍵盤で弾くことができます。

参照

Piano Partner 2 の詳細については、ローランドのホームページをご覧ください。

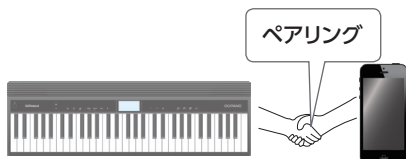
<https://www.roland.com/jp/>

Bluetooth オーディオ機能を使う

※ Bluetooth オーディオの音量は本機では調節できません。モバイル機器側で調節してください。

モバイル機器を登録する（ペアリング）

「ペアリング」とは、使いたいモバイル機器を本機に登録する（お互いに認証する）ための手続きです。



モバイル機器に保存している音楽データを、ワイヤレスで本機から再生するための設定をします。

メモ

- 本機とのペアリングが済んだモバイル機器は、再度ペアリングする必要はありません。ペアリングが済んだモバイル機器と本機を接続するときは、「ペアリング済みのモバイル機器を接続する」（P.8）をご覧ください。
- ファクトリー・リセット（P.6）をした場合は、再度ペアリングが必要です。
- 以下の操作説明は一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

※ 本機の Bluetooth 機能が「On」（セッティング → 「BLUETOOTH」を「On」）になっていることを確認します。

1. 接続したいモバイル機器を本機周辺に置きます。

メモ

本機を複数台お持ちの場合、ペアリングする機器のみ電源を入れてください（他の機器の電源は切ってください）。

2. セッティング（P.6）で、BT PAIRING を表示させます。

3. [▶/■] ボタンを押します。

「PAIRING...」と表示され、本機はモバイル機器からの応答を待ちます。

メモ

ペアリングをやめる場合は、[✕] ボタンを押します。

4. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。



メモ

操作説明は iPhone を使った場合の一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

5. モバイル機器の Bluetooth デバイス画面に表示されている「GO:PIANO Audio」をタップします。

本機とモバイル機器がペアリングされます。ペアリングが成功すると、モバイル機器の「ペアリングされた機器」リストに「GO:PIANO Audio」が追加されます。

6. [✕] ボタンを押して、セッティングを終了します。

Bluetooth ID を設定する

Bluetooth 接続したアプリケーションに表示される、本機のデバイス名の末尾の数字を設定します。
同じ楽器を複数お持ちの場合に、識別することができるため便利です。

1. セッティング（P.6）で、BLUETOOTH ID を表示させます。

2. [-] [+] ボタンで、設定値を変えます。

設定値	説明
Off、 1 ~ 9	「Off」に設定：「GO:PIANO Audio」、 「GO:PIANO MIDI」（初期値） 「1」に設定：「GO:PIANO Audio 1」、 「GO:PIANO MIDI 1」

ペアリング済みのモバイル機器を接続する

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。

メモ

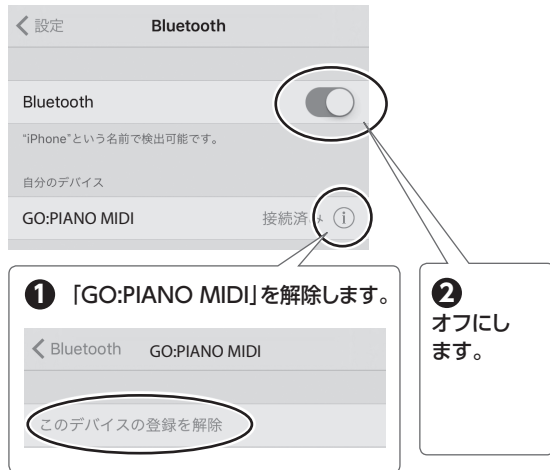
- 上記の操作で接続ができなかった場合は、モバイル機器の Bluetooth デバイス画面に表示されている「GO:PIANO Audio」をタップしてください。
- 切断するときは、本機の Bluetooth 機能を「Off」（セッティング → 「BLUETOOTH」を「Off」）にするか、モバイル機器の Bluetooth 機能をオフにします。

MIDI データのやりとりをする

本機とモバイル機器の間で MIDI データの送受信をする設定をします。

ペアリング済みの iOS デバイスを使うとき の注意

ファクトリー・リセットを実行したあとは、以下の操作が毎回必要です。



詳しくは、iOS デバイスの取扱説明書をご覧ください。

※ 本機の Bluetooth 機能が「On」(セッティング → 「BLUETOOTH」を「On」)になっていることを確認します。

1. 接続したいモバイル機器を本機周辺に置きます。

メモ

本機を複数台お持ちの場合、ペアリングする機器のみ電源を入れてください(他の機器の電源は切ってください)。

2. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。



メモ

操作説明は iPhone を使った場合の一例です。詳しくは、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

3. モバイル機器のアプリ (Piano Partner 2 等) の設定で、本機と接続をします。

ご注意!

モバイル機器の Bluetooth 設定に表示されている「GO:PIANO MIDI」をタップしないでください。

Bluetooth 機能を無効にする

本機とモバイル機器を Bluetooth 接続したくない場合は、Bluetooth 機能を無効にします。

1. セッティング (P.6) で、BLUETOOTH を表示させます。
2. [-] [+] ボタンで、「Off」に設定します。
3. [☆] ボタンを押して、セッティングを終了します。

故障かな?と思ったら

症状	確認事項	対策	ページ
電源が勝手に切れる	Auto Off の設定が「Off」以外になっていませんか?	自動で電源を切る必要がない場合は、Auto Off の設定を「Off」にしてください。	P.7
電源が入らない	AC アダプターが正しく接続されていますか?		-
	電池が消耗していませんか?	新しい電池と交換してください。	P.4
	電池が入っているときに、AC アダプターを接続して電源を入れたら、AC アダプターの使用が優先されます。電池が入っていても、AC アダプターがコンセントに接続されていないと、電源が入りません。 電池をお使いの場合は、AC アダプターを本体から抜いておいてください。電池が入っているときに、電源を入れたまま電源コードをコンセントから抜き差ししたり、AC アダプターの DC プラグを本体から抜き差ししたりすると、電源が切れます。		-
ペダルが効かない、または効きっぱなしになる	ペダルが正しく接続されていますか?		P.4
AUX IN 端子に接続した機器の音量が小さい	接続している機器の音量が小さくなっていませんか?		-
音が鳴らない	アンプやスピーカー、ヘッドホンなどが正しく接続されていますか?		P.4
	音量が小さくなっていませんか?		P.2
音が正しく鳴らない			
鍵盤のピッチがずれている	トランスポーズの設定をしていませんか?		P.6

Bluetooth 機能に関するトラブル

症状	確認事項／対策	ページ
端末の Bluetooth デバイスに、本機が現れない	Bluetooth 機能が「Off」になっていませんか? Bluetooth 機能を「On」にしてください。 セッティング → 「BLUETOOTH」を「On」 Bluetooth オーディオ機能： 「GO:PIANO Audio」というデバイスが現れます。 Bluetooth MIDI 機能： 「GO:PIANO MIDI」というデバイスが現れます。 Piano Partner 2 などのアプリ内の設定から確認できます。	P.9
Bluetooth オーディオに接続できない	モバイル機器側の Bluetooth 設定に本機がデバイスとして見えている場合	P.9
	本機がデバイスとして見えていない場合	P.8
Bluetooth MIDI に接続できない	Bluetooth MIDI 機能を切り替えると、モバイル機器との接続ができなくなることがあります。 モバイル機器に登録されている「GO:PIANO MIDI」を削除してから、モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンし、接続し直してください。	-
MIDI で接続できない	モバイル機器の Bluetooth 設定ではなく、Piano Partner 2 などのアプリ内の設定から接続してください。	
MIDI 機能でペアリングできない	MIDI 機能は、モバイル機器側でデバイスを選んで最初の接続時にペアリングします。本機からペアリング開始の操作は必要ありません。	
ペアリングしたモバイル機器が繋がらない	接続してもすぐに切れてしまうときは、モバイル機器の Bluetooth スイッチを一度オフにし再度オンにすると、接続される場合があります。	

メモ

内容を確認しても解決しないときは、ローランドのサポート・ページをご覧ください。

<https://www.roland.com/jp/support/>

安全上のご注意

警告

Auto Off 機能について

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間経過すると自動的に電源が切れます（Auto Off 機能）。自動的に電源が切れないようにするには、Auto Off 機能を解除してください（P.7）。

指定のスタンドを使用する

本機の設置には、ローランドが推奨するスタンド（型番：KS-12）を使用してください（P.12）。

不安定な場所に設置しない

本機の設置にスタンド（型番：KS-12）を使用する場合、ぐらつくような場所や傾いた場所に設置せず、安定した水平な場所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な場所に設置してください。

警告

スタンドへ設置するときの注意

取扱説明書の指示どおりに設置してください（P.12）。

正しく設置しないと、不安定な状態となって落下や転倒を引き起こし、けがをする恐れがあります。

付属の AC アダプターを AC100V で使用する

AC アダプターは、必ず付属のものを、AC100V の電源で使用してください。

注意

指定のスタンドのみ使用する

本機は当社製のスタンド（KS-12）とのみ、組み合わせて使用できるよう設計されています。他のスタンドと組み合わせて使うと、不安定な状態となって落下や転倒を引き起こし、けがをする恐れがあります。

スタンドを使う前に安全を確認する

取扱説明書に記載の注意事項が守られていても、取り扱いによってはスタンドから本機が落下したりスタンドが転倒したりする可能性があります。使用にあたっては事前に安全を確認した上でお使いください。

使用上のご注意

電池について

- 電池で使用する場合は、アルカリ電池、充電式ニッケル水素電池を使用してください。
- 電池が入っていても、電源を入れたまま電源コードをコンセントから抜いたり、AC アダプターを本体から抜いたりすると、電源が切れます。このとき保存していないデータは、消えることがあります。電源コードや AC アダプターは、必ず電源を切ってから抜いてください。

設置について

- 鍵盤の上にものを置いたままにしないでください。発音しなくなるなど、故障の原因になります。
- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては、本機のゴム足が設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。

鍵盤の取り扱いについて

- ペンなどで書き込みをしたり、印を付けたりしないでください。インクが表面のラインに染み込んで落ちなくなります。
- シールなどを貼ったりしないでください。粘着力の強いものでは、シールがはがれなくなったり、粘着剤によって変色したりすることがあります。
- ひどい汚れを落とすときは、研磨剤が入っていない市販の鍵盤クリーナーを使ってください。はじめは軽く拭くようにします。汚れが落ちないときは、傷がつかないように徐々に力を入れながら拭くようにしてください。

修理について

- 修理を依頼されるときは、事前に記憶内容をバックアップするか、メモしておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記憶内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。
- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などによって失われることがあります。失っても困らないように、大切な記憶内容はバックアップしておいてください。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。
- ディスプレイを強く押したり、叩いたりしないでください。
- 譜面立てを使用するときは、譜面立てに強い力を加えないでください。
- 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。

電波に関する注意

- 以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解／改造する
 - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがす
- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）や特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
 - 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して、万一、本機が原因と思われる有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上で、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてローランドお客様相談センターにご相談ください。
 - その他、発生した問題についてお困りの場合も、ローランドお客様相談センターにご相談ください。
- ※ ローランドお客様相談センターへの連絡につきましては、取扱説明書などに記載の「お問い合わせの窓口」をご覧ください。
- 認証取得済みの特定無線設備を搭載しています。

English

日本語

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

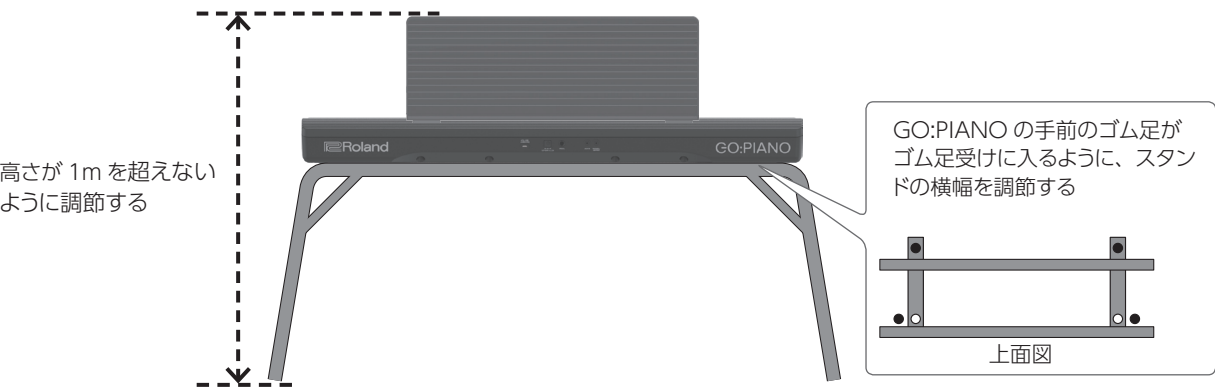
Nederlands

知的財産権について

- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画、複製あるいは改変し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本製品を使用しないでください。お客様が本製品を用いて他者の著作権を侵害しても、当社は一切責任を負いません。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（音色波形データ、スタイル・データ、伴奏パターン、フレーズ・データ、オーディオ・ループ、画像データなど）の著作権は当社が保有しています。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツ（ただしデモ曲などの楽曲データは除く）を素材として、お客様が新たな作品を制作、演奏、録音、配布をするに関しては、当社の許諾を必要としません。
- 製品に内蔵、付属されたコンテンツを、そのまま、もしくは酷似した形態で取り出し、別の記録媒体に固定して配布したり、コンピューター・ネットワークを通じて公開したりすることはできません。
- **Bluetooth®** のワードマークおよびロゴは、**Bluetooth SIG, Inc.** が所有する登録商標であり、ローランドはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Roland、GO:PIANO は、日本およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

スタンドに設置する

スタンド（別売：KS-12）を設置するときは、指などを挟まないよう、十分にご注意ください。
ご使用になるときは以下のように設置します。



主な仕様

ローランド GO:PIANO : デジタル・ピアノ

鍵盤	61 鍵（象牙調ボックス形状鍵盤、ベロシティー対応）
Bluetooth	Bluetooth 標準規格 Ver 4.2 対応プロファイル：A2DP（オーディオ）、GATT（MIDI over Bluetooth Low Energy） 対応コーデック：SBC（SCMS-T 方式によるコンテンツ保護に対応）
電源	AC アダプターまたはアルカリ電池／充電式ニッケル水素電池（単 3 形：別売）× 6 ※マンガン電池は使用できません。
消費電流	1,000mA
連続使用時の電池の寿命	充電式ニッケル水素電池：約 6 時間（容量 1,900mAh 使用時） アルカリ電池：約 4 時間 ※使用状態によって異なります。

外形寸法	〔譜面立てを外した場合〕 877（幅）× 271（奥行）× 82（高さ）mm 〔譜面立てを付けた場合〕 877（幅）× 314（奥行）× 254（高さ）mm
質量	3.9kg（AC アダプター、譜面立てを除く）
付属品	取扱説明書、「安全上のご注意」チラシ、保証書、ローランド ユーザー登録カード、譜面立て、ペダル・スイッチ、AC アダプター
別売品	キーボード・スタンド：KS-12 ダンパー・ペダル：DP-10

※本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

Tone List



No.	Tone name
01	GO Grand
02	Bright Grand
03	European Pf
04	GO Grand 2
05	ConcertGrand
06	Mellow Grand
07	Honky-Tonk
08	GO Grand+Str
09	GO Grand+Pad
10	CoupleHarpsi

No.	Tone name
01	Vintage EP
02	Phase EP
03	TremEP Stage
04	Wurly Trem
05	FM Chorus EP
06	D50 Fantasia
07	Clavi



No.	Tone name
01	FullDraw Org
02	FullDrawSlow
03	FullDrawFast
04	Perc Organ
05	Chapel Organ
06	Positive Org
07	Accordion

No.	Tone name
01	Jazz Scat
02	Voice Doo
03	Choir Aahs
04	Strings
05	Violin
06	Flute
07	Trombone
08	SoftNyln Gtr
09	Vibraphone
10	Saw Lead
11	Super SynPad
12	Jump Brass
13	Fingerd Bass
14	AcousticBass
15	Standard Kit
16	SFX Kit

Song List

Song title	Display
Piano Solo	
Auf Flügeln des Gesanges	Wings ofSong
Mazurka No.5	Mazurka No.5
Menuett G Dur BWV Anh.114	Menuett
Fröhlicher Landmann	Happy Farmer
The Knight Errant	KnightErrant
Sonatine No.5	Sonatine 5
Türkischer Marsch	TurkishMarch
Traditional	
Amazing Grace	AmazingGrace
When The Saints Go Marching In	SaintsGoMarc
Canon	Canon
Lascia ch'io pianga	Rinaldo Aria
Kids	
Grandfather's Clock	Grandfather
Twinkle, Twinkle, Little Star	Little Star
London Bridge	LondonBridge
Old MacDonald Had a Farm	OldMacDonald

* All rights reserved. Unauthorized use of this material for purposes other than private, personal enjoyment is a violation of applicable laws.

※ これらの内蔵曲を個人で楽しむ以外に権利者の許諾なく使用することは、法律で禁じられています。

Key Map ()

	15: Standard Kit	16: SFX Kit
C1	24 ----- 25 ----- 26 ----- 27 High Q 28 Slap 29 Scratch Push [M7] 30 Scratch Pull [M7] 31 Sticks 32 Square Click 33 Metron Click 34 Metron Bell 35 Kick Drum 2	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
C2	36 Kick Drum 1 37 Side Stick 38 Aco.Snare 39 Hand Clap 40 Elec.Snare 41 Low Tom 2 42 ClosedHi-hat [M1] 43 Low Tom 1 44 Pedal Hi-hat [M1] 45 Mid Tom 2 46 Open Hi-hat [M1] 47 Mid Tom 1	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
C3	48 High Tom 2 49 CrashCymbal1 50 High Tom 1 51 Ride Cymbal1 52 China Cymbal 53 Ride Bell 54 Tambourine 55 SplashCymbal 56 Cowbell 57 CrashCymbal2 58 Vibra-slap 59 Ride Cymbal2	Cut Noise Up Cut Noise Dw Slap_St.Bass Fl.Key Click Laughing Scream Punch Heart Beat Footsteps 1 Footsteps 2 Applause Door Creak
C4	60 High Bongo 61 Low Bongo 62 MuteHi Conga 63 OpenHi Conga 64 Low Conga 65 High Timbale 66 Low Timbale 67 High Agogo 68 Low Agogo 69 Cabasa 70 Maracas 71 ShortWhistle [M2]	Door Scratch Wind Chimes Car-Engine Car-Stop Car-Pass Car-Crash Siren Train Jetplane Helicopter Starship
C5	72 Long Whistle [M2] 73 Short Guiro [M3] 74 Long Guiro [M3] 75 Claves 76 Hi WoodBlock 77 LowWoodBlock 78 Mute Cuica [M4] 79 Open Cuica [M4] 80 MuteTriangle [M5] 81 OpenTriangle [M5] 82 Shaker 83 Jingle Bell	Gun Shot Machine Gun Lasergun Explosion Dog Horse-Gallop Birds Rain Thunder Wind Seashore Stream
C6	84 Bell Tree 85 Castanets 86 Mute Surdo [M6] 87 Open Surdo [M6] 88 ----- 89 ----- 90 ----- 91 ----- 92 ----- 93 ----- 94 ----- 95 -----	Bubble ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----

----- : no sound / 音が鳴りません。

[M] : will not sound simultaneously with other percussion instruments of the same number
同じ番号の音を同時に鳴らすことはできません。

(*1) You can play these by shifting the range of the keyboard to transpose it so that notes below C2 can be produced.

鍵盤の音域を変えたり移調したりして、C2より低い音が出るように設定することで、鳴らすことができます。